

3月定例町議会 大型予算^なと7議案可決

基本計画の推進前面に

新年度予算 意欲的に事業費投入

三月定例町議会は、八日から十四日までを会期として開かれ、昭和五十八年度の一般会計や特別会計予算など、町長から提出された七議案を審議、何れも原案のとおり可決決定しました。

この審議に先立ち行われた一般質問の中で、三選出馬を明らかにした佐瀬町長は、冒頭前年度比二十五パーセント伸びという意欲的な新年度予算を中心に、住みよい豊かな町づくりに取り組む所信を次のように述べました。

ほどなく迎えます昭和五十八年度も、景気の急激な回復は望めず、行財政改革の下に、国県ともに新年度は前年に引続いてのゼロシーリング予算でありまして、地方自治体への締

めつけを強めております。とりわけ市町村財政に大きなウエイトを占めております地方交付税を、税の減収を理由に相当に削減する方針であります。また歳入予算の一方の柱であります町税につきましても、不況の影響で法人町民税、電気税などの減収が予測されます。このように厳しい財政事情に対

に盛り込みました。この結果、県をはじめ県内各市町村が、一様に低い伸率の予算を組んでいるのに比較し、前年度対比二十五パーセントという高い伸率の予算となりました。次に新年度に計画しました主な事業、施策をあげますと

中央共同利用 施設の建設
長期計画の中で重点施策の一つとして、二カ年継続で中央共同利用施設の建設を進めていますが、十一月完成の見込みであります。

東町・長倉両地区に 小型共同利用施設
また既存の施設が老朽化した東町、騒音区域に指定された長倉の両地区にも、小型の共同利用施設を建設いたします。

栗山南部・北清水西にも集会所

さらに、新住民の増加が著しい栗山南部二、北清水西の両地区には、住民相互のコミュニケーションの場として集会所を建てます。

用地買収完了めざす 産業開発道路
昭和五十六年から始まった一大プロジェクトの産業開発道路(町道坂田一遠山線)の建設は、用地買収が三十六パーセント完了してありますので、今年度は残りの全面積買収をめざします。

坂田池周辺の 総合公園化計画
長期計画の中で目玉ともいえる、坂田池周辺の開発につきましては、都市計画区域の指定をうけて始動する予定ですが、新年度は基礎調査に入る予定であります。

着々と進む 農村総合整備モデル事業
これも重点施策の一つであります。農村総合整備モデル事業につきましては、新年度は鳥喰、牛熊、寺方地先等の道路整備を計画しております。

農道整備事業
また三軒家から松尾方面へ抜け

ます農道の整備事業も、二年目を迎えています。用地買収・工事費共に、昨年に倍する予算を計上しております。

横芝工業団地整備事業の促進
懸案の横芝工業団地計画につきましては、多難な面もございますが、町発展の上から極めて重要な施策ですので、一層の努力を傾注してまいります。

空港関連、環境問題 商工対策など
その他、空港関連の諸問題、汚水やゴミなどの環境衛生対策、大きな社会問題となっている青少年対策、不況の中で商工業振興策など、各分野にわたって均衡のとれた発展をめざし、基本計画に盛り込まれた施策の実践に当たってまいります。



所信を述べる佐瀬町長

直しを行い、町長以下の交際費一部カットを始め、經常的経費の節減に努め、財源の捻出を図り、長期計画に於て方向づけされております公共事業や継続的プロジェクトを積極的

町長選挙は五月二十二日(日)に

六月十六日に任期満了となる横芝町長選挙が、五月十五日告示、同月二十二日投票と決定しました。